

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	秦野市学校給食センター(仮称)施設整備事業	階数	地上2F
建設地	神奈川県秦野市曾屋字六間830番1	構造	S造
用途地域	工業地域、防火地域 指定なし	平均居住人員	267 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年09月 予定	評価の実施日	2020年09月28日
敷地面積	3,555 m ²	作成者	株式会社 櫻田建築事務所
建築面積	1,834 m ²	確認日	2020年09月30日
延床面積	2,489 m ²	確認者	株式会社 櫻田建築事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.9

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		その他
総合 利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。		特になし。
Q1 室内環境 開口部遮音性能:T-2以上。 ビル全体の禁煙が確認されている。	Q2 サービス性能 事務室の天井高2.7m以上 階高:3.9m以上	Q3 室外環境(敷地内) 豊かな自然に恵まれた秦野市の景観と調和する建物を目指し、全体的に清潔感のある「ホワイト系」を基調とし南側みどり色分けボーダーは清涼感のある「田園の木々」東側木目調の茶系の外壁は「里山の山並み」をイメージしています。
LR1 エネルギー BPI=0.62	LR2 資源・マテリアル 節水コアに加えて節水型便器を採用。 ODP=0、GWP=1の発泡剤を用いた断熱材を採用している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物(参照値)に対して97%。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される